

(一社)千葉県建築士会女性委員会DIG体験ワークショップ(案)

日時:平成29年3月18日(土)13:30~17:00
会場:千葉県中央区中央4-8-5 建築士会館8F会議室
TEL/043-202-2100

災害を知る・地域を知る・人を知る
~いつきてもおかしくない大規模災害に備えて~

DIGとは Disaster(災害)・Imagination(想像力)・Game(ゲーム)の略です。
英語の動詞“dig”には、「掘り起こす、探求する、理解する」と言った意味がある。
DIG(ディグ)という名称には「防災意識を掘り起こそう」「地球を探検しよう」「災害を理解しよう」といった狙いが込められている。

【タイムスケジュール】

司会進行 ○○○○

- ◆13:30~13:35 開催挨拶 千葉県建築士会女性委員会 藤理美登志氏
- ◆13:35~13:50 防災塾・だるま挨拶とDIGの説明 白田克雄氏

DIGには堅苦しい決まりは特にないが、楽しく、自由に、かつ活発に意見交換出来る様にする

◆13:50~16:5!DIG体験ワークショップ 中村俊光氏

- ◆13:50~14:05 アイスブレイキング …ファシリテーターが進行
 - ①自己紹介
 - ②役割分担(リーダー兼発表者・書記)
- ◆14:05~14:35 初級編 =自分たちの住むまちの防災力を理解する=

※ステップ1 地図に基本情報を書き込む

1. 自然条件を書き込む
 - 海、河川、池、沼、水路など
 - ・現在の市街地の位置
 - ・海岸線、湖岸線の位置
 - ・山と平地の境界線
2. まちの構造を書き込む
 - ①鉄道
 - ・引き込み線も書き込む
 - ②主要な道路
 - ・国道、県道
 - ③路地、狭隘(きょうあい)道路
 - 幅2m以下の道
 - ④避難場所
 - ・避難所
 - ・公園、広場
 - ・畑、グラウンド
 - ・オープンスペース







事前に白地図を用意しておく

- サイズは会場の机サイズを考慮する
- 範囲は3km四方が良い
- 以下の情報があればなお良い
 - ・海・河川・鉄道・公園・広場・避難所
 - ・官公署・消防署・警察署・病院・学校
 - ・国道・県道・神社仏閣など

情報	色
海、河川、池、沼、水路など	青
鉄道(引き込み線も)	黒
国道、県道	茶
路地、きょうあい道路 幅2m以下の道	ピンク
避難所、公園、広場、畑、グ ラウンド、オープンスペースなど	緑 (網掛け)

3. 施設を書き込む

- ①官公署、消防署、警察署
 - ・市町村役所、役場
 - ・消防署、出張所
 - ・警察署、交番
- ②医療機関
 - ・病院、診療所
 - ・薬局
- ③公共施設
 - ・小学校、中学校、高校、大学など
 - ・幼稚園、保育園など
 - ・公民館、自治会館など
 - ・神社仏閣
- ④危険な施設
 - ・危険物貯蔵施設
 - ・ブロック塀、石垣
 - ・自動販売機
- ⑤その他施設(防災に役立つ)
 - ・ガソリンスタンド
 - ・コンビニ、スーパー
 - ・防災倉庫
 - ・街頭消火器
 - ・井戸、プール
- ⑥延焼を防ぐ建物(やけ止まり線)
 - ・ビル、マンション、デパート
(鉄筋コンクリート作りの建物)
- ⑦地域防災に役立つ人材
 - ・自治会役員
 - ・自主防災組織リーダー
 - ・自治会役員OB・OG
 - ・消防署、消防団OB・OG
 - ・医療看護関係OB・OG
 - ・自治体職員OB・OG
 - ・民生、児童委員
 - ・福祉関係者
 - ・通訳(外国語、手話)
- ⑧災害時要援護者のいる世帯
 - ・一人暮らしの高齢者
 - ・寝たきりの人
 - ・身体、知的障害者
 - ・妊産婦
 - ・外国人

情報	色
<ul style="list-style-type: none"> ・市町村役所、役場 ・消防署、出張所 ・警察署、交番 	
<ul style="list-style-type: none"> ・病院、診療所 ・薬局 	
<ul style="list-style-type: none"> ・小、中、高、大学など ・幼稚園、保育園など ・公民館、自治会館など ・神社仏閣 	 緑(網掛け)
<ul style="list-style-type: none"> ・危険物貯蔵施設 ・ブロック塀、石垣 ・自動販売機 	黄(網掛け)
<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリンスタンド ・コンビニ、スーパー ・防災倉庫 ・街頭消火器 ・井戸、プール 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ビル、マンション、デパート (鉄筋コンクリート作りの建物) 	紫(網掛け)
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会役員 ・自主防災組織リーダー ・自治会役員OB・OG ・消防署、消防団OB・OG ・医療看護関係OB・OG ・自治体職員OB・OG ・民生、児童委員 ・福祉関係者 ・通訳(外国語、手話) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者 ・寝たきりの人 ・身体、知的障害者 ・妊産婦 ・外国人 	

4. まとめ

- ①地域の長所(強さ) ➡ 別紙(グループ別発表資料)に記入
- ②地域の短所(弱さ) ➡ 別紙(グループ別発表資料)に記入
- ③地域に求められること ➡ 別紙(グループ別発表資料)に記入

＝自分たちの住むまちに襲いかかる外力を理解し
想定されるまちの被害と対策を検討する＝

自分たちのまちに起こる事態を想像して、迅速に対応すべきことや
地域の防災活動についてのイメージトレーニングを行う

※ステップ2 地図に地域で起こり得る被害を書き込む

初級編で作成した地図の上に、ビニールシートを被せる
想定される被害、及びそれにより発生する事柄等を書き込む作業をする

①対象となる想定地震

災害想定	・発生日時：平成29年3月18日(土)午後1時頃 ・発生場所：千葉県下で大規模な直下型地震が発生
地震情報	・震源：千葉県千葉市中央付近 ・規模：M7.4 ・震度：千葉市の全域で震度6強 ・津波の有無：津波の心配はない

②地震発生に伴う被害想定

建物	・市内においては、全体の約40%の建物に甚大な被害あり
火災	・建築物密集地域を中心に多発(数ヶ所で出火)している
人的	・死亡者数百人以上、負傷者千人以上と予想される ・市内の病院は負傷者が殺到している ・各避難所には避難者が溢れている
道路	・国道、県道、市内の主要幹線道路は通行不能
鉄道	・JR、私鉄ともに不通
電力	・市内全域で停電
ガス	・市内全域で供給停止
水道	・上水道は市内全域で断水 ・下水道管も相当の被害を受けていると予想される

③被害想定を地図(ビニールシート上)に書き込む

自治体の被害想定結果や地域のハザードマップを利用する

- ・建物被害
- ・火災被害
- ・がけ崩れ被害
- ・液状化被害
- ・津波被害

情報	色
・建物被害	オレンジ (網掛け)
・火災被害	赤 (網掛け)
・がけ崩れ被害	茶 (網掛け)
・液状化被害	青 (網掛け)
・津波被害	黄 (網掛け)

④その他想定される被害、及び事柄を抽出する

「どこで」「どのようなことが」起こり得るかという
ことを、想定できる限り洗い出し、付箋に書き出し地図に貼る

「土地勘のある人」が想像力を働かせて

◆15:10～15:25 休憩

◆15:25～16:05 中級編・応用編(後半の部)

※ステップ3 地域で起こり得る被害への対策を検討する

・グループごとの発見、内容の記載・整理

①地域の防災や災害救援についてのプラス要素

➡ 別紙(グループ別発表資料)に記入

②地域の防災や災害救援についてのマイナス要素

➡ 別紙(グループ別発表資料)に記入

◆16:05～16:55 評価・検証

=訓練を通じての「気づき(発見)」の共有=

※ステップ4 全グループが発表する

・全グループ発表、討論など

別紙(グループ別発表資料)を3部作成、2部提出(1部はPPにて投影する)

◆16:55～17:00 閉会挨拶 千葉県建築士会 ○○○○氏

◆17:00 終了

【別紙(グループ別発表資料)】

3部作成、2部提出(1部はPPIにて投影する)

グループ名		発表者	
-------	--	-----	--

使用した地域の情報								
人口		内訳	戸建て	棟	×	2.5人	計	人
			マンション	棟	室	×	2.0人	計

※ステップ2 地図に地域で起こり得る被害を書き込む

①対象となる想定地震 ②地震発生に伴う被害想定 [などを参照して下表を作成する](#)

使用した地域の被害状況					
建物被害	全壊	棟	半壊	棟	
火災		ヶ所	土砂崩れ		ヶ所
がけ崩れ		ヶ所	液状化		ヶ所
人的被害	死亡	人	生埋め		人
	ケガ	人	避難者		人

※ステップ1 地図に基本情報を書き込む

①地域の長所(強さ)
②地域の短所(弱さ)
③地域に求められること

※ステップ3 地域で起こり得る被害への対策を検討する

①地域の防災や災害救援についてのプラス要素	D
②地域の防災や災害救援についてのマイナス要素	

今後の課題	ソフト施策	
	ハード施策	

「指定緊急避難場所」と「指定避難所(地域防災拠点)」について

平成23年3月に発生した東日本大震災においては、切迫した災害の危険から逃れるための「避難場所」と、その後の避難生活を送るための「避難所」が必ずしも明確に区別されておらず、また、災害ごとに避難場所が指定されていなかったため、発災直後に避難場所に逃れたもののその施設に津波が襲来して多数の犠牲者が発生したなど、被害拡大の一因となったところである。

このような教訓を踏まえ、平成25年6月には、災害時における緊急の避難場所と、一定期間滞在して避難生活をする学校、公民館等の避難所とを区別するため、災害対策基本法の改正を行い、新たに「指定緊急避難場所」及び「指定避難所」に関する規定を設けている。

(1) 指定緊急避難場所

指定緊急避難場所とは、津波、洪水等による危険が切迫した状況において、住民等が緊急に避難する際の避難先として位置付けるものであり、住民等の生命の安全の確保を目的とするものである。

図表 1-1-10 指定緊急避難場所の指定状況

項目	異常な現象の種類								合計
	洪水	土砂災害	高潮	地震	津波	大規模な火事	内水氾濫	火山現象	
指定箇所数(箇所)	21,459	19,468	5,936	24,888	14,099	15,179	13,995	3,809	37,181
想定収容人数(万人)	3,363	3,713	1,791	5,937	2,571	5,262	2,397	745	8,333

出典：消防庁「地方防災行政の現況」をもとに内閣府作成

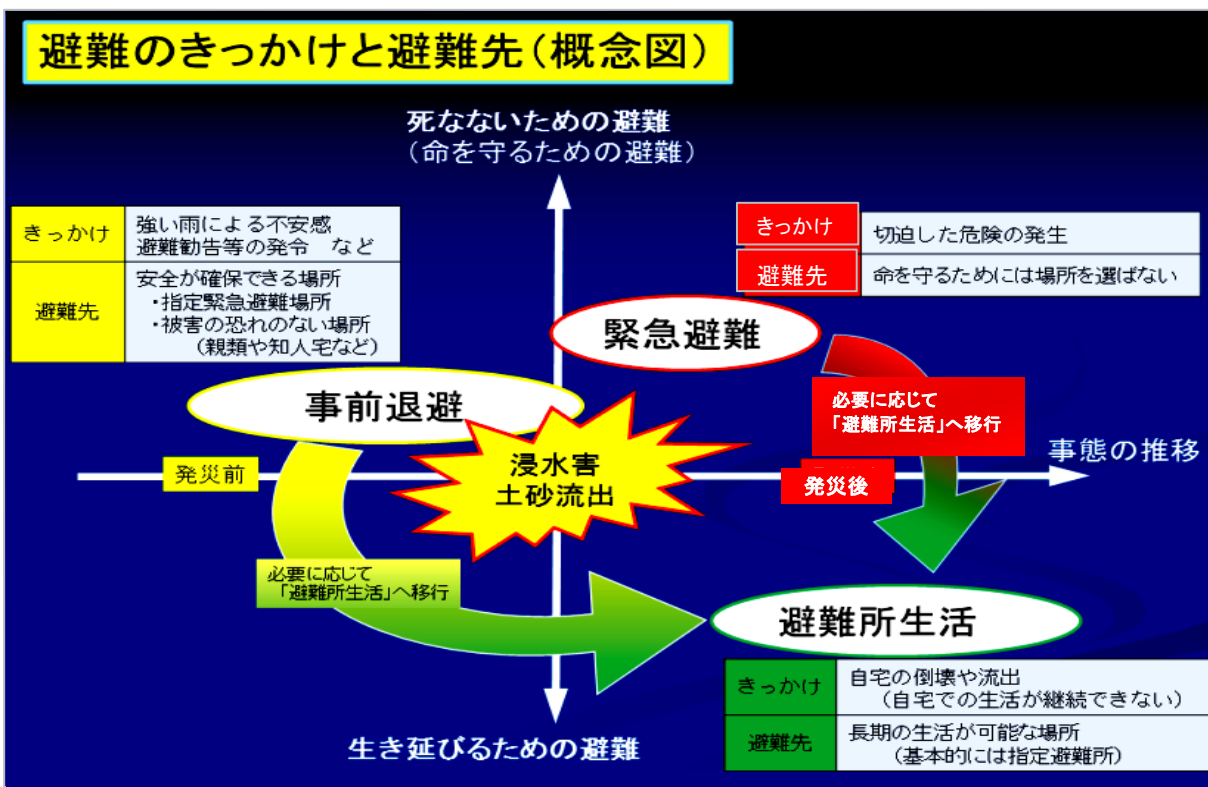
(2) 指定避難所

指定避難所とは、災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設であり、市町村が指定するものである。

図表 1-1-11 指定避難所の指定状況

	指定避難所	うち指定福祉避難所
指定数	48,014	7,647

出典：平成26年10月1日 避難所の運営等に関する実態調査(内閣府)



「指定緊急避難場所」と「指定避難所(地域防災拠点)」のお知らせ

平成26年4月1日施行の災害対策基本法改正に伴い、災害の種別(洪水、地震、がけ崩れたなど)ごとに「指定緊急避難場所」及び「指定避難所」を平成27年1月に改めて指定しました。

(1) 指定緊急避難場所

指定緊急避難場所とは、津波、洪水等による危険が切迫した状況において、住民等が緊急に避難する際の避難先として位置付けるものであり、住民等の生命の安全の確保を目的とするものである。

(2) 指定避難所

指定避難所とは、災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設であり、市町村が指定するものである。横浜市では「地域防災拠点」という名称を今後も継続して使用していきます。

例:【南区】指定緊急避難場所の指定状況

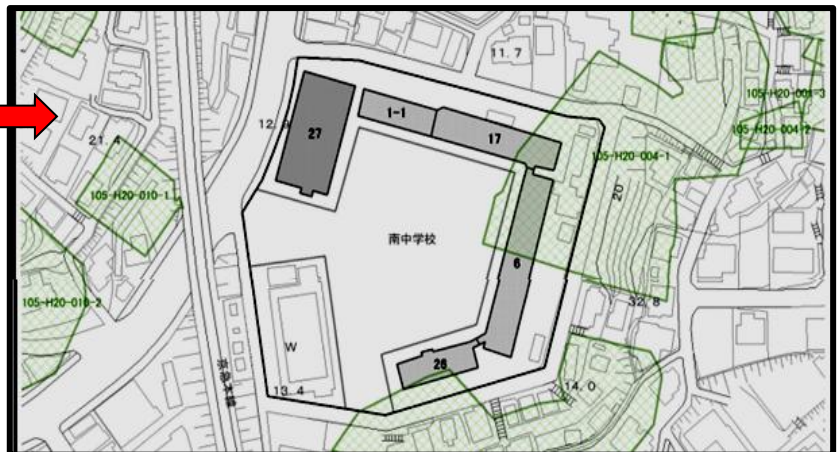
(凡例 ○:避難可能 2階以上:2階以上が避難可能 ×:避難不可 -:区内に高潮の影響なし)

学 校 名	住 所	図面 (※1)	種別 (※2)	棟番号	対象とする異常な現象の種類				
					洪水	崖崩れ、 土石流及 び地滑り	高潮	地震	
南中学校	南区六ツ川 一丁目14 番地	図面	校舎	1	1	○	○	-	○
			校舎	6		○	×	-	○
			校舎	17		○	×	-	○
			校舎	26		○	×	-	○
			体育館	27		○	○	-	○
別所小学校	南区別所六 丁目3番1 号	図面	校舎	1		○	○	-	○
			体育館	2	1	○	○	-	○
六つ川小 学校	南区六ツ川 三丁目4番 12号	図面	校舎	1		○	×	-	○
			校舎	3		○	×	-	○
			校舎	6	1	○	×	-	○
			体育館	6	2	○	×	-	○
六つ川西 小学校	南区六ツ川 二丁目156 番地の1	図面	校舎	1		○	×	-	○
			校舎	1	2	○	○	-	○
			体育館	2		○	×	-	○

※学校全体ではなく、校舎や体育館の棟ごとに指定しています。なお、棟番号は図面の1枚目で確認できます(番号は任意の数字です)。

4校は六ツ川地区連
合自治会の地域防
災拠点(指定避難

南中学校の地図(例)



南中学校地域防災拠点運営委員会

参考資料

地震等災害に備えて、避難場所と避難ルートをしっかり確認

地震により、自宅に被害があるときや火災の危険があるときは、避難場所まで避難しましょう。



周りの状況に応じて、避難ルートを考えましょう。

いっとき避難場所

避難の必要があるときは、町内会など地域で取り決めている避難場所にひとまず行きましょう。ただし、状況によっては、いっとき避難場所を経由せず直接、次の避難場所に避難する場合があります。

火災が広がっている場合

広域避難場所

熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する場所です。

倒壊や火災により自宅で生活ができなくなった場合

《情報収集》

災害時には、避難の判断や安否の確認などで、情報の収集がとても重要です。さまざまな手段で、正確な情報を入手するようにしましょう。

- ①テレビ・ラジオ
- ②携帯電話・スマートフォン
- ③横浜市など公共機関のホームページ
- ④防災情報Eメール

このほか、地域防災拠点(指定避難所)にはさまざまな防災情報が集約されますので、必要に応じて情報を入手しに行くことも大切です。ラジオや携帯電話などの予備の充電器や乾電池も忘れずに準備しておきましょう！

地域防災拠点(指定避難所) 及び指定緊急避難場

市内1か所でも、震度5強以上の地震を観測した場合に開設します。避難生活を送る場所です。あらかじめ、市立の小・中学校などから、市が指定しています。避難者が一時的に生活するための最低限の水・食料を備蓄するとともに、救助活動に必要な資機材などを整備しています。

地域防災拠点の主な役割

- ①避難所
- ②最低限の水と食料の備蓄場所
- ③安否情報・被害情報・救援物資情報の収集・伝達場所

自宅に居住でき、避難の必要がない被災者(在宅被災生活者)も、地域防災拠点で物資や情報が得られます。

●災害発生時に備えて、ハザードマップで避難場所などを確認しておきましょう。

参考資料

【いつとき避難場所】災害が発生した時に一時的な避難所として指定されている場所。地域が任意で決めることができます。自治会や班、隣近所などで話し合い、決めておきましょう。公園や広場が指定されていることが多い。一時集合場所は「広域避難場所」や「指定避難所」へ移動する前の中継地点となっており、各自・各家庭が一時避難場所に集まってから、集団行動で広域避難場所や「指定避難所」へと避難する。◆集まった人たちで、お互いに安否情報や被害情報を共有する。◆集まった人たちが協力して、近所の高齢者や障害者等とともに地域防災拠点へ避難する。

【広域避難場所】行政上の広域避難場所は「地震などによる火災が延焼拡大して地域全体が危険になったときに避難する場所」のことを指す。一時避難場所が危険になった際に、この広域避難場所に集団で避難してくる。その大きさは、火災の輻射熱から身体を守るためにおよそ10ヘクタール(30,250坪)以上が必要だとされている。

【指定避難所＝地域防災拠点とは】震災時の避難場所となる地域防災拠点(市内の小・中学校)は、自治会・町内会が中心となって組織する運営委員会が、「震災時避難場所(避難所での避難生活)」と「被災地域の防災本部」の2つの機能を持ち合わせた拠点を運営する場所です。この地域防災拠点では、避難所の開設、避難者となる住民の受け入れ、避難生活をおくるための生活基盤の形成だけでなく、地域の被害状況の把握及び区災害対策本部への情報の伝達、備蓄資機材を使用した救出・救護活動、在宅被災者の援護など、被災地となった際の地域におけるさまざまな震災対応に対して、運営委員会と避難者が互いに協力し、住民自治を形成しながら担っていくことになります。

【指定避難所＝地域防災拠点の訓練とは】各地域防災拠点の訓練では、未だ、「消火器の取り扱い」「三角巾」「ロープ結索」など、個人のスキルアップを目的とした「防災指導型訓練」を主として行っている防災拠点があります。このような訓練は、自治会・町内会単位で消防署に依頼すれば実施が可能です。また、一年に一回開催する震災時避難場所としての訓練を行う場でこのような訓練を繰り返し実施することは、震災時に避難生活を余儀なくされた場合の地域住民にとっては、大きな損失となります。このため、各地域防災拠点の訓練は、避難所としての避難者の受け入れや、開設・運営に係る訓練に切り替えていかなければなりません。本市では、平成21年12月、地震等の災害発生時に各運営委員会が円滑に避難所の開設・運営ができるよう「地域防災拠点運営要領(DVD)」及び平常時の訓練の実施要領を定めた「地域防災拠点訓練マニュアル」を作成してきましたが、この度の東日本大震災の発生により、震災による初めての避難所開設の経験をした現在では、これらの教訓を踏まえて、住民が避難所生活をおくるための効果的な開設・運営の訓練を行うことを目的とします。

「Diamonds」(プリンセスプリンセス)の替え歌紹介 心肺蘇生法の例

心肺蘇生&AEDの取扱い技術に普及を努める
横浜市南区 南消防団 女性声楽隊の皆さん



突然倒れる あなたを見かけた 周りにはだれもいない
すぐに肩をたたきながら 呼んでも反応ない
大声叫んで助けを求めて 119番Call
AEDも忘れずに持ってきてほしい
息が止まる瞬間の あごの動き見逃すな
それは心肺停止で 脳が危ないサインさ
胸の真ん中 両手を置いて 肘を伸ばして 押し始めろ
(1・2・3・4)
胸骨圧迫 ああ 何度でも押そう
ああ うまく言えないけれど助けたいのさ
あの時感じた ああ 思いは本物
ああ いま あなたを助けるのは私の心マ



pixta.jp - 4379327

何度も押しても 休まず押しても まだ鼓動は出てこない
AEDが届いたら 電源をつけて
パット貼って離れたら 光るボタン見逃すな
それは心室細動 電気ショックで助ける
自分離れて あなた離れて みんな離れて ショック押そうよ
(わたし あなた みんな ドーン)
圧迫再開 ああ 絶え間なく押そう
ああ 疲れてしまう前に交代しよう
あなたを助ける ああ 思いは本物
ああ いま 上手く渡してゆこう 命のリレー
心肺蘇生は ああ 誰にでもできる
ああ 命を救うために 身に付けようよ
あの時感じた ああ 予感の本物
ああ いま 私の目の前には元気なあなた



南女性消防団員⇒南公会堂にて

